

[4] 活動内容

[4]ー2 地方紙デジタル化・活用プロジェクト

デジタルデータになっていない古い地方新聞について、学術利用はもとより、我が国の貴重な文化資源の保存と活用を図る観点から、課題の整理と活用方法を探る。

■全体プログラム策定委員会の設置(2016年12月～)

- ・メンバー(敬称略):植村(専修大),柴野(上智大),丹羽(東大),松岡(学習院大),柳・時実・東・平野(以上 DNP講座)

■全国主要地方紙のデジタル化状況調査実施(日本新聞協会との共同調査)

- ・調査対象:日本新聞協会加盟の地方新聞社(全73社)
- ・調査期間:2017年2月～4月
- ・質問項目:原紙・縮刷版・マイクロフィルム等の保存状況
デジタル化状況(公開/非公開,公開開始の年月日,公開基準など)
- ・回答社数:47社(回答率64.4%)

■調査結果の発表(予定)

- ・2017年6月6日(火) 14:00 報道資料研究会での報告(日本新聞協会主催,於 神戸)
- ・2017年7月13日(木) 午後 研究フォーラム開催(DNP講座主催,於 東京)
- ・2018年3月10日(土) デジタルアーカイブ学会第2回研究大会にてポスター発表の予定
⇒報告書を作成し,原紙デジタル化の問題点,デジタル化記事活用の現状・課題等の分析を行う。